

研究の名称

オークランド大 COIL と三重大 COIL：活動の実施と満足度に関する継続調査

1. オプトアウトの対象となる方

2024 年 4 月から 2026 年 3 月までの間に、次の授業を履修して COIL 活動に参加し、事後アンケートに回答した方

2024 年度： 日本学研究 A(三重大学 COIL)、日本語学研究 B(三重大学 COIL)、日本語表現法 IB (オークランド大学 COIL)

2025 年度： 日本学研究 B (三重大学 COIL、オークランド大学 COIL)

2. 研究の目的・方法・研究期間

【研究目的】

オークランド大学や三重大学と COIL 活動を授業内で実施し、活動に対する満足度を調査しました。この調査結果を、今後の COIL 活動のさらなる発展に役立てます。

【研究方法】

2024 年度と 2025 年度の日本学研究 A、日本学研究 B、日本語表現法 IB の授業で、三重大学またはオークランド大学と COIL 活動を実施しました。

三重大学との COIL では、互いの授業の口頭発表を視聴し合い、そのコメントをインターネット上に書き込むというもので、活動期間は約 1 ヶ月でした。オークランド大学との COIL では、1 対 1 または少人数グループでの会話を Zoom 等を利用して 30 分ほど行い、これを 2 回繰り返しました。活動期間は約 6 週間でした。活動の終了時に、履修学生の満足度調査（無記名アンケート）を行いました。

本研究では、事後の満足度調査で得た結果を、2026 年度以降の調査結果と統合したり比較するなどして、より大きなデータとして分析します。

【研究期間】 学長許可後から 2027 年 5 月 31 日まで

3. 利用また提供する試料・情報の種類

事後の満足度調査で得た回答データを用いて分析を行います。

4. 個人情報の保護の方法

調査参加者のプライバシーに細心の注意を払います。調査参加者の氏名などの個人情報が分析データに含まれることはありませんし、外部に公表されることもありません。

5. 他の機関へ情報等を提供する場合の方法

他の機関へ情報等を提供することはありません。

6. 試料・情報を提供する機関およびその長の氏名

該当しません。

7. 利用または提供を開始する予定日

本研究が本学学長によって承認された日から開始します。

8. 研究責任者の所属・氏名

静岡県立大学国際関係学部 澤崎宏一

9. あなたの求めに応じた試料・情報の提供の停止

無記名でのアンケート回答であったため、回答の撤回が難しいです。ただ、不安なことや、苦情、問い合わせがあれば下の照会先までご連絡ください。

10. 照会先

静岡県立大学 国際関係学部 澤崎宏一

電話番号：054-264-5352

メール：sawasaki@u-shizuoka-ken.ac.jp

以上